

発 言 通 告 書

令和4年2月25日

松山市議会議長 若江 進 殿

松山市議会議員 吉 富 健 一

次のとおり通告します。

発言順位	3	受領日時	2月 25日 午後 4時 40分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 60 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・農業委員会会長	・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者	

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	地域包括ケアシステムの構築について	(1) 在宅医療・介護連携の推進と相談支援体制の整備について ① 地域包括支援センターの充実・強化について ② 生活支援の基盤整備とネットワーク化について (2) 認知症施策の推進について ① 認知症への相談・支援体制の整備は、どの程度進んでいるのか。 ② 認知症サポーターの普及の状況は、どうなっているのか。 また、目標を設定した取組になっているのか。 ③ 認知症サポーターのより効果的な活用について、見解を問う。 ④ 「爪Qシール(患者の身元が確認できる番号と連絡先の情報が含まれたQRコードが印刷された爪に貼るシール)」のような認知症対策は、どの程度導入が進んでいるのか。 (3) 介護予防について ① ふれあい・いきいきサロンの活動応援の状況について ② 高齢者の出番と居場所を創出する取組は、どうなっているか。 ③ 介護予防に有効な取組については、どのように考えるか。
2	障がいのある方の就業について	(1) 障がい者就労施設などへの優先調達推進について ① 本市執行機関の障がい者優先調達の内容や金額、その推移について ② コロナ禍において、特例的・緊急的に行った優先調達等の取組はあるのか。 また、今後の取組は、どのように考えているのか。 (2) 本市職員の障がい者雇用について ① 本市職員の障がい者雇用の状況は、どのようになっているのか。 ② 知的障がい者の雇用実績が低迷している状況と理由について ③ 知的障がい者の今後の雇用計画について、見解を問う。

